

みなさんこんにちは(^_^) / 3月に入り、少しずつ雪解けが進んでいますね。
毎日の通勤で近所の公園の横を通ります。そこには、蜘蛛の巣のようにロープを張った遊具とすべり台があります。その奥には、ぶら下がり健康器、手回し自転車のような遊具があります。私が子どもの頃には見かけなかった遊具です。公園の風景が変わったことを感じます。

遊具が変わった要因としては、老朽化や子どものけがによる撤去があるようです。日本公園施設業協会が設けたハザードレベル（危険性の水準）や劣化状況等により、ブランコやジャングルジム等の遊具は姿を消しつつあります。その代わりに設置されるようになったのは、大人向けのバランス感覚を養ったりストレッチをしたりする健康遊具です。公園の利用が子どもから大人まで幅広くなっているのを感じます。核家族化が進む中、公園が貴重な世代間交流の場となっているようです。

春は、そこまで来ています。暖かくなったら、公園へお出かけしてみたいはいかがでしょうか。【S】

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^) /

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★

